

平成29年度 理科

教科	理科	科目	地学基礎	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	「改訂高等学校 地学基礎」 (第一学習社)						
副教材等	「ビジュアルプラス地学基礎ノート」(実教出版)						

1 担当者からのメッセージ

日常生活の中で防災についての話題が多くなってきています。「地学基礎」で学習する内容は、防災に関連したものや、宇宙や太陽系、地球の変動や活動、特に火山や地震、古生物の変遷、大気や海水の運動、日本の自然環境など、基本的な内容を幅広く学習していきます。

授業を通じて、「科学的な知識に基づいたものの見方考え方」を身に付け、あふれる情報のなかから事実をより分けて、自ら学び、考え、判断できる健全な市民に成長する礎にしてください。

2 学習の到達目標

日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、地学的に探究する能力と態度を育てるとともに、地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。

- ・宇宙の誕生と地球の形成について観察、実験などを通して探究し、宇宙と惑星としての地球の特徴を理解する。
- ・変動する地球について観察、実験などを通して探究し、地球がプレートの運動や太陽の放射エネルギーによって変動してきたことを理解する。また、地球の環境と人間生活とのかかわりについて理解する。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	地学的な事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究するとともに、科学的態度を身に付けている。	地学的な事物・現象の中に問題を見出し、観察、実験などを行うとともに、事象を実証的、論理的に考えたり、分析的・総合的に考察したりして、問題を解決し、事実にもとづいて科学的に判断したことを言語活動を通じて表現する。	地学的な事物・現象に関する観察、実験の技能を習得するとともに、それらを科学的に探究する方法を身に付け、観察、実験の過程や結果およびそこから導き出した自らの考えを的確に表現する。	観察、実験などを通して地学的な事物・現象に関する基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習状況の観察 ・ノートやワークシートの記述 ・探究活動の記録、発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習状況の観察 ・ノートやワークシートの記述 ・探究活動の記録、発表 ・定期考査の結果 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習状況の観察 ・ノートやワークシートの記述 ・観察・実験の記録 ・定期考査の結果 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習状況の観察 ・ノートやワークシートの記述 ・観察・実験の記録 ・定期考査の結果

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	宇宙における地球	宇宙の構成	○				a:宇宙や地球、特に火山や地震などに関心を持ち、意欲的に探究しようとする。 b:宇宙、太陽系、地球の関連性や地球内部の仕組みなどを考察し、導き出した考えを表現している。 c:宇宙のすがたや地球の形と大きさについて観察、実験し基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。 d:宇宙や地球に関する事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		太陽		○				
		太陽系の中の地球				○		
	活動する地球	地球の姿			○			
		火山活動と地震				○		
2学期	移り変わる地球	地層や岩石と地質構造	○				a:古生物の変遷や地球環境の変化について関心を持ち、意欲的に探究しようとする。 b:地質時代や地球環境の移り変わりなどについて考察し、導き出した考えを表現している。 c:地球の熱収支について観察、実験や観測データなどの収集、処理を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。 d:大気や海水の運動およびそれらによる地球規模の熱の輸送に浮いて理解し、知識を身に付けている。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		地球環境と生物界の変遷		○				
	大気と海洋	地球の熱収支			○			
		大気と海洋の運動				○		
3学期	地球の環境	地球環境の科学	○				a:地球環境や日本の自然環境について関心を持ち、意欲的に探究しようとする。 b:人間生活と関連している地球規模の自然環境の変化について考察し、導き出した考えを表現している。 c:日本の自然環境について観察、実験や観測データなどの収集、処理を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。 d:日本の自然環境を、その恩恵や災害など人間生活と関わりにおいて理解し、知識を身に付けている。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		日本の自然環境				○		

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:観察・実験の技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。